



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」

埼

玉



の



生



協

SAITAMA CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

埼玉県生活協同組合連合会

埼玉の生協 2025



国際協同組合年
協同組合はよりよい世界を築きます

CO-OP 埼玉県生活協同組合連合会
埼玉県生協連は 2025 国際協同組合年に賛同しています





埼玉県生活協同組合連合会
会長理事 吉川 尚彦

助け合いの組織である生協として、
これからも“ずっとくらしのなかに”あり続け、
地域にとってなくてはならない存在となるよう
取り組んでいきます

日頃より、会員生協および埼玉県生協連へのご協力、ご支援に対し、厚く御礼申し上げます。

くらしをめぐる状況は、食料品を中心とした物価高騰に賃上げが追いつかない状況の中、追い打ちをかけるように昨夏の需給逼迫に端を発した米の価格高騰の影響もあり、家計に占める食費の割合はこれまでになく高くなっています。事業においても、少子化、高齢化、人口減少による労働力・人手不足が加速するとともに、賃金上昇や働き方の改善など人件費コストが上昇し、経営環境は厳しさを増しています。

国際社会の先行き不透明感が一層強まっており、SDGs 目標の実現に向けては、気候変動、自然災害、食料問題、世界的な紛争など解決しなければならない課題も山積しています。

今年は被爆・戦後80年の節目の年です。戦争体験者や被爆者の高齢化が進み、戦争や被爆の実相を継承し、戦争も核兵器もない世界への願いを次世代へつないでいくことがより一層重要になっています。私たち一人ひとりがくらしの中から平和を考え語り合うことを大切に、できることを進めてまいります。

国連が定めた2回目の国際協同組合年である今年、「安心してくらし続けられる地域（埼玉）社会」と「誰ひとり取り残さない持続可能な社会」の実現に向け、協同組合・協同組織をはじめ、行政・諸団体の皆様とさらに連携を深め、活動を進めてまいります。

引き続き、各界の皆様よりご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

●埼玉県生活協同組合連合会の概要（2025年7月現在）

組織概要

会員生協 県内14生協（地域生協3、医療生協、各種生協3、大学生協5、労済生協、連合会）準会員1

会員組合員数（のべ） 237万人（コープデリ連合会除く 2025年3月末現在）

会員事業高 1,988億円（埼玉労済生協・コープデリ連合会除く 2024年度末現在）

その他 埼玉県消費者団体連絡会および埼玉消費者被害をなくす会の事務局

設立 1972年6月27日

役員

代表理事 会長理事 吉川 尚彦（員外・常勤・専務理事兼務）

常務理事 長谷川 悟（生活協同組合コープみらい 執行役員）

常務理事 増永 哲士（医療生協さいたま生活協同組合 専務理事）

常務理事 森田 康生（生活協同組合パルシステム埼玉 専務理事）

理事 高松 八重子（生活協同組合コープみらい 理事）

理事 佐々木 裕子（生活協同組合パルシステム埼玉 常任理事）

理事 鳥山 直人（生活クラブ生活協同組合 常務理事）

理事 増田 敦子（生活クラブ生活協同組合 副理事長）

理事 江田 直美（医療生協さいたま生活協同組合 常務理事）

理事 柳川 聡一（埼玉県勤労者生活協同組合 理事長）

理事 前田 和弘（埼玉県労働者共済生活協同組合 専務理事）

理事 後藤 晴雄（さいたま住宅生活協同組合 理事長）

理事 亀井 隆（生活協同組合・さいたま高齢協 専務理事）

理事 佐々木 誠司（埼玉大学生生活協同組合 専務理事）

理事 鳥羽 治明（コープデリ生活協同組合連合会 常務理事）

特定監事 高橋 正己（医療生協さいたま生活協同組合 常勤監事）

監事 稲生 修（生活協同組合コープみらい 監事）

監事 高橋 健司（生活協同組合パルシステム埼玉 常勤監事）



幅広い県内ネットワークづくりの取り組み

●行政との連携・県議会各派との取り組み

埼玉県との定期協議



埼玉県予算編成ならびに行政執行に関する要望書を提出

定期協議を年2回開催し、埼玉県生協連として、埼玉県への要望や生協指導検査の結果等について協議し、会員生協からの報告をおこない、懇談しました。

九都県市合同防災訓練への参加



埼玉県との災害時における基本協定に基づき、合同防災訓練に参加しています。10月20日(日)、第45回九都県市合同防災訓練(埼玉県会場)が日高市総合公園で行われ、会員生協とともに救援物資配布訓練などを実施しました。

県議会各派懇談

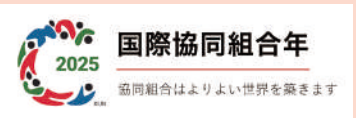


2024年度は、埼玉県議会5会派と開催、生協の取り組みを報告し、懇談しました。懇談では、会員生協の活動状況や2025国際協同組合年に向けた取り組みについて報告し、災害発生時の対応に関する意見交換などを中心に懇談しました。

各種審議会等への委員派遣

埼玉県からの各種審議会や協議会等への委員派遣に協力し、生協・消費者団体としての意見を伝えています。

●協同組合連携



2025 国際協同組合年 埼玉実行委員会発足式



2025 国際協同組合年に向けて、埼玉実行委員会が47の協同組合・協同組織の参加で発足。発足式では、日本協同組合連携機構専務理事の比嘉政浩さんに講演いただきました。

彩の国食と農林業 ドリームフェスタへの出展



埼玉県およびJA埼玉県中央会主催のドリームフェスタに3会員生協(コプみらい、パルスシステム埼玉、生活クラブ生協)と埼玉県生協連が出展し、フードバンク埼玉ブース含めて、各ブースをつなぐスタンプラリーを実施しました。

JA 埼玉県女性組織協議会との 早春交流会



JA 埼玉県女性組織協議会と生協との第30回早春交流会は、2025 国際協同組合年について学び、活動交流しました。



● 地域の見守り

埼玉県委託事業 県内消費者団体全体研修会



消費者行政担当職員、消費者被害防止サポーターなどが報告

第1部では消費者団体活動交流、第2部では「一緒に考えましょう 地域の見守り活動を私たち消費者と自治体が連携して進めるために」と題してパネルディスカッションとグループ交流を行いました。

組合員活動交流会

多様な居場所について考え、交流しました



「Slido」を使って、「居場所」についての思いや意見を共有

三郷市の空き家を活用した交流の場とコミュニティづくりについての事例報告をはじめとして、各生協が地域で取り組んでいる「居場所」について共有、意見交流しました。

埼玉まるごとヘルスチャレンジ 2024 と「オーラルフレイルと低栄養」学習会



医療生協さいたまの保健師と歯科衛生士に講演いただきました



県内の協同組合が実行委員会を結成して、健康づくりを意識して取り組む「埼玉まるごとヘルスチャレンジ 2024」をよびかけました。

健康に関する学習のひとつとして、埼玉県委託事業県内消費者団体地区別研修会では「オーラルフレイルと低栄養」をテーマに学習しました。

● 消費者課題に関する取り組み

第60回埼玉県消費者大会



講師：上野千鶴子さん



会場と Youtube 配信で開催

県内 20 団体が実行委員会を結成して開催。記念講演は上野千鶴子さんに「いくつになってもわたしらしく生きる」テーマに講演いただきました。「食と健康」「環境とくらし・農業」の2つの分科会も実参加者でほぼ満員で実施しました。

※埼玉県生協連は、埼玉県消費者団体連絡会、NPO 法人埼玉消費者被害をなくす会の事務局を担っています。

埼玉県食品衛生安全局との懇談会



埼玉県から8人、消費者団体から10人が出席

消費者団体との懇談会では、埼玉県食品衛生監視指導の現状と課題、鳥インフルエンザや豚熱の発生状況、小林製薬の紅麴を含む食品に係る健康被害事案についてなど、説明いただきました。

日本チェーンストア協会主催の懇談会に参加しました



埼玉では7年ぶりに開催され、埼玉県の消費者と埼玉県消費生活課、日本チェーンストア協会が参加、消費者からの質問や意見に回答いただきました。

NPO 法人 埼玉消費者被害をなくす会とともに



消費者カアップ学習会



県立狭山経済高校での講座

埼玉消費者被害をなくす会が埼玉県から委託を受けた3つの事業（高齢者等見守り促進事業・消費者被害防止サポーター活動推進事業・インターネット適正広告推進事業）をはじめ、県生協連として協力しました。

誰一人取り残さない持続可能な社会づくり



●環境・エネルギー

埼玉県委託事業 県内消費者団体地区別研修会



「デコ活って？わたしたちのくらしを見直してみよう」を開催しました。

会員生協環境活動情報交換会

2024年度は2回開催し、ミニ学習としてNPO法人環境ネットワーク埼玉の活動について、埼玉県の環境施策と重点課題について学習し、各生協の環境の取り組みについて交流しました。

●平和や国際活動に関する取り組み

第39回埼玉県原爆死没者慰霊式



17団体が実行委員会を結成して開催された第39回埼玉県原爆死没者慰霊式には、被爆者やご遺族など約200人が参列しました。また、県立春日部高校の生徒らによる平和の誓いの言葉が述べられました。

埼玉県生協連ピースフォーラム



オキナワ、ヒロシマ、ナガサキ行動の参加者が現地での体験を報告、グループ交流で共有を深めました。また、日本原水爆被害者団体協議会事務局次長の濱住治郎さんに講演いただき、学習しました。



会員生協の紹介

地域・各種・医療・大学・連合会など、
14 生協が加盟し、
のべ約 237 万人の県民が加入しています。

地域生協

共同購入、個人宅配、店舗、その他電気小売事業などの商品やサービスを提供しています。



生活協同組合コープみらい



ビジョン 2035『食べるしあわせ、自分らしくくらし「ともに」の力で、笑顔の明日(あした)を』の実現に向けて、平和な未来をめざし、人と人とのつながりを大切に、誰ひとり取り残さない社会づくりに取り組みます。

所在地：さいたま市南区根岸 1-5-5 組合員数：381 万 8,955 人(埼玉エリア 117 万 4,282 人)
TEL：048-864-1181 事業高：4,334 億 2,816 万円*事業エリア 千葉県・埼玉県・東京都



生活協同組合パルシステム埼玉



食の安全・安心、環境保全型農業の推進、子育てや高齢者、困窮世帯の支援等に取り組み、地域の方々のくらしに貢献する事業と活動を行っています。今後も組合員一人ひとりの思いを大切に、地域に根差した生協をめざしてまいります。

所在地：蕨市錦町 2-10-4 組合員数：22 万 8,329 人
TEL：048-432-7093 事業高：331 億 5,682 万円



生活クラブ生活協同組合

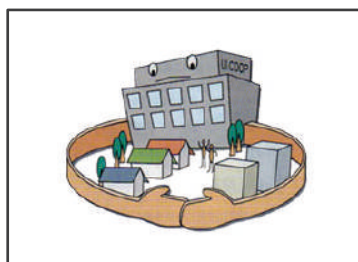


生活クラブは独自基準で作った食材の共同購入と、組合員や生産者、地域の人たちが出会う活動を大事にしています。2025 年は産地とのより強いつながりをめざし「みんなでパクパク ACTION」をすすめます。

所在地：川口市小谷場 206 組合員数：3 万 6,372 人
TEL：048-424-2763 事業高：103 億 5,524 万円

各種生協

埼玉県勤労者生活協同組合



住宅生協として、高齢者が安心して暮らせる地域づくりをめざし、住まいや暮らしの支援、火災共済事業に取り組んでいます。2025 年「国際協同組合年」を機に、誰もが取り残されない持続可能な地域社会の実現に、組合員と共に力を尽くします。

所在地：川口市本町 4-2-3 組合員数：5 万 4,177 人
TEL：048-251-3089 事業高：2 億 3,648 万円



埼玉県労働者共済生活協同組合



はたらく仲間が少しずつ掛金を出し合い「もしも」に備えたのが、埼玉労済(こくみん共済 coop)のはじまりです。これからも共済の普及、社会課題に取り組み、理念である「みんなでたすけあい、豊かで安心して暮らせる社会づくり」を進めます。

所在地：さいたま市中央区下落合 1050-1 組合員数：59 万 7,808 人
TEL：048-822-0631 事業高：234,993 円



さいたま住宅生活協同組合



「住まいは人権」を基本に、SDGs に貢献する住まい「明日家」の提案や、年に 1 度、希望者の無料住宅診断の実施、耐震診断・改修、断熱改修、小規模修繕等、組合員に寄り添い、安心して快適に住み続けられる住まいづくりをめざしています。

所在地：さいたま市浦和区仲町 2-10-12 組合員数：24,462 人
TEL：048-835-2801 事業高：6 億 994 万円



生活協同組合・さいたま高齢協



高齢者が「寝たきりにならない、しない」「元気な高齢者がもっと元気に」をめざし、介護予防の取り組みを行っています。また、介護を必要とする人には訪問介護サービスで住み慣れた街で安心して暮らせるよう、よりよいケアを進めています。

介護予防サロン 小林さん家(ち)

所在地：所沢市向陽町 2001-3 組合員数：772 人
TEL：04-2941-2111 事業高：9,555 万円

医療生協さいたま生活協同組合



ポッチャ：年齢や障がいの有無に関わらず誰もが楽しめるスポーツ。球技。

各地域の組合員がポッチャで盛り上がり、楽しみながら健康づくりと交流の場になっています。今年度も組合員とともに、安心して健康なまちづくりに取り組みます。

所在地：川口市木曾呂 1317 組合員数：23 万 5,439 人
TEL：048-294-6111 事業高：262 億 143 万円

埼玉大学生生活協同組合



埼玉大生協は、埼玉大学の魅力づくり、地域や環境への貢献など大学生協ならではの活動を行っています。2025 年も様々な取り組みを行い、大学・組合員から必要とされる生協をめざしていきます。

所在地：さいたま市桜区下大久保 255 組合員数：8,996 人
TEL：048-853-1764 事業高：7 億 4,655 万円

跡見学園女子大学生生活協同組合



学生数の減少により組合員数・事業高の減少で厳しい経営状況が続いています。本年度から役員体制の変更をして今後の安定した経営と組合員サービスを目指していきます。また生協学生組織「CO-OP GIRLS」の新入生も増えましたので、組合員参加の企画などでもりあげていきます。

所在地：新座市中野 1-9-6 組合員数：3,146 人
TEL：048-481-0727 事業高：1 億 1,708 万円

大東文化学園生活協同組合



大東では iPad の普及に力を入れており、昨年 49 台から今年 180 台と販売台数が伸長。今や大学は紙ではなくデジタルでノートを取る時代です。食堂では 1 年間利用可能な「ミール定期券」に 512 名の申し込みがあります。食堂への期待にも応えるべく、職員一同頑張っています。

所在地：東松山市岩殿 560 組合員数：7,790 人
TEL：0493-35-1521 事業高：4 億 1,342 万円

十文字学園生活協同組合



十文字学園女子大学は定員割れが続いており、十文字学園生協も日々の利用が減少する中で、組合員の大学生活をより良いものにしていくため学生・教職員の協力で経営の再建に向けて頑張っています。

所在地：新座市菅沢 2-1-28 組合員数：2,220 人
TEL：048-489-1277 事業高：8,163 万円

淑徳大学みずほ台生活協同組合



淑徳大学埼玉キャンパスはキャンパス再編 3 年目を迎えています。学生数は減少していますが、淑徳大生協は、多くの組合員が充実した大学生活を過ごせるようサポートしていきます。

所在地：入間郡三芳町藤久保 1150-1 組合員数：813 人
TEL：049-259-5151 事業高：5,871 万円

コープデリ生活協同組合連合会



会員 6 生協と積み重ねてきた連帯を基盤に、より強靱なコープデリグループを構築します。生産者、取引先、行政、諸団体の皆さまとのパートナーシップを大切に、「ともに」の力で笑顔の明日を迎えられる社会づくりに取り組んでいきます。

所在地：さいたま市南区根岸 1-4-13 組合員数：6 会員(コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープデリにいがた)
TEL：048-839-1371 事業高：4,674 億 8,154 万円

東都生活協同組合

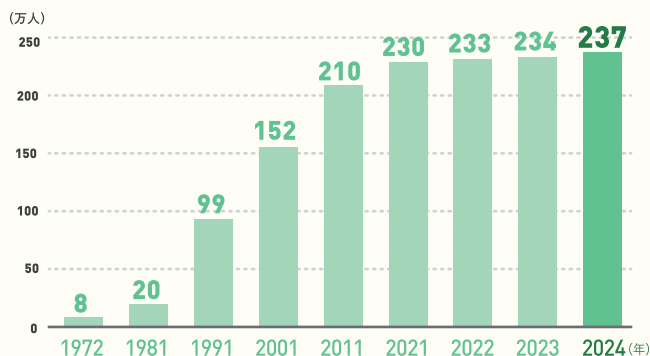


生産と消費を結ぶ産地直結を基軸に事業と運動を展開。持続可能な社会を目指し、食料自給率向上に貢献する産直・国産品の利用や生産者との交流など、食卓から日本の農業を応援する食の未来づくり運動を進めています。

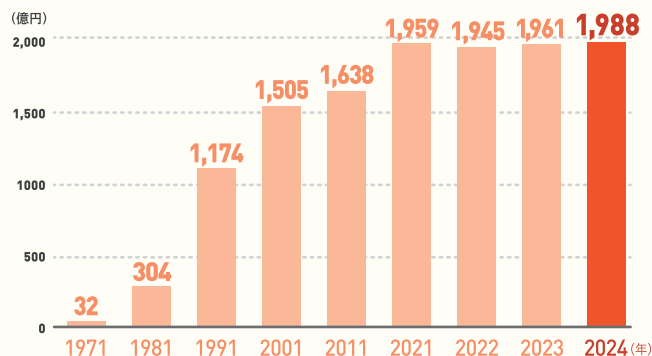
地域の誰もが立ち寄れる場「ふらっと・とーと」のオープニングセレモニー
所在地：東京都多摩市関戸 1-7-5 6 階 組合員数：26 万 2,338 人(埼玉県内 7,047 人)
TEL：042-303-5000 事業高：336 億 5,246 万円

2024 年度会員生協主要データ

組合員数 (のべ)



事業高



2025年3月31日現在

自治体との高齢者等見守り協定

5 生協がのべ 194 自治体、
1 団体と締結

*見守り協定にもとづく、異常発見の通報は40件

埼玉県との包括的連携協定

コープみらい、パルシステム埼玉

さいたま市との包括的連携協定

コープみらい

埼玉県との災害時協定

埼玉県生協連、コープみらい

自治体との災害時協定

コープみらい 33 自治体、
パルシステム埼玉 3 自治体

埼玉県内にある

会員生協の事業所 **145** カ所

宅配センター 36

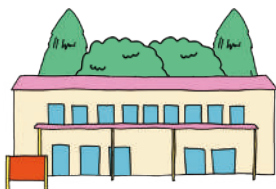
店舗 47

福祉事業所 36

病院 (診療所含む) 15

有料老人ホーム 1

物流センター 11



市民活動をサポートする助成制度

5 生協が市民活動をサポートする助成制度を持ち、

74 団体に **1,264** 万円を助成



2 生協が、進学な困難な若者を支援する

奨学金制度を実施し、

1,413 人を対象に **16,936** 万円給付



組合員活動の

拠点となる施設 **42**

年間のべ利用人数

144,697 人
(3 生協の合計)



埼玉県内の配達車両数

トラック台数 **1,661** 台

1 日平均 **1,600** 台が各地で配達



生活困窮者支援

3 生協がフードドライブを実施し、**12,536** Kg

常設のフードドライブは **39** カ所

フードパントリーには、2 生協が **23** カ所

(関連団体のサポートなど直接・間接サポート含む)

で取り組みました。

3 生協が生活困窮者支援物資として、
子ども食堂などに米、野菜、レトルト食品などを
拠出しました。



組合員どうしの「助け合い活動」

4 生協が実施している活動は

県内全域で年間 **18,693** 時間



埼玉県生活協同組合連合会

〒330-0064

埼玉県さいたま市浦和区岸町 7-11-5

TEL 048-844-8971

FAX 048-844-8973



ホームページ
はこちら



写真ニュース
はこちら